

2019年度第1回理事会議事録

1. 日時：2019年6月1日（土） 13:32～16:18
2. 場所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3階 ミーティングルーム8
3. 出席者：

理事：総数27名中 松丸喜一郎会長 藤井優副会長 田村恒彦副会長兼専務理事
岸高清常務理事 袴田登喜造常務理事 溝部政司常務理事 大野明敏常務理事
永谷喜一郎常務理事 鍵山博常務理事 横山幸子常務理事 香西俊輔理事
生島賀寿也理事 平井宏治理事 田中敏夫理事 木場良平理事 三木容子理事
佐橋朋木理事 源洋子理事 田中僚一郎理事 高橋信吾理事 麻植芳靖理事

以上出席21名

監事：総数2名中 石崎和男 阿部栄一郎 以上出席2名

田村専務が13時32分に理事21名出席で成立するとの宣言をした。

4. 議長：代表理事 松丸喜一郎
5. 議事録署名人：松丸喜一郎、藤井優、田村恒彦、石崎和男、阿部栄一郎
6. 松丸会長挨拶

松丸会長が、ライフイズビューティフルのアニメ化に合わせ、本理事会前に4名の声優チームの方に公認宣伝大使を委嘱したが、このような企画により普及に弾みをつけて行きたい。本日はこの理事会がこの会館での最初の会議室利用となるこけらおとし会議となるが、円滑な審議をよろしく願いたい。と挨拶した。

<審議事項>

1. 定時社員総会開催について

田村専務理事より資料1のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く6月22日に社員総会を資料1のとおり開催することを承認した。

2. 定款の一部変更案について

岸高事務局長より別添資料4のとおり説明があり、その中で総務委員会での審議結果により資料4の改訂説明部分の最終行の最終部分を「推薦を追加」から「議決を追加」に訂正、第11条2項（7）を全文削除し「加盟団体の代表者である正会員について、新たな正会員候補者が社員総会において承認されたとき。」と訂正するとの説明があった。石崎監事より総会での議決権の交代は正会員変更の議案より以降の議案から新たな正会員に議決が移ることになるのかと質問があり、岸高局長がそのとおりでこれまでも席を新正会員に代わっていただいていると説明があった。その後議長が諮ったところ全員異議無く、総会議案第1号の定款変更案を別添資料4で上記ケ所の訂正後の表現どおりとすることを承認した。

3. H30年度事業報告（案）について

田村専務理事より資料3改1のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く総会議案第3号の定款変更案を資料3改1のとおりとすることを承認した。

4. H30年度収支決算書（案）について

田村専務理事より資料4のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員

異議無く総会議案第4号の収支決算案を資料4のとおりとすることを承認した。

5. 常勤役員の報酬総額について

田村専務理事より資料5のとおり説明があった。石崎監事より今後の常勤役員報酬の方向について質問があり、松丸会長が、今スポーツ庁が検討中のガバナンスコードにより、理事数削減、女性理事増、外部理事増などの方向が今後示される見通しであり、その中で常勤役員などについても今後対応を考えていくことになる発言があった。その他には特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く総会議案第6号の常勤役員の報酬総額について資料5のとおりとすることを承認した。

6. 役員の報酬ならびに費用に関する規程改訂について

岸高事務局長より資料6のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く総会議案第7号の役員の報酬ならびに費用に関する規程を資料6のとおりとすることを承認した。

7. 加盟団体守則改訂案について

横山総務委員長より資料7改1のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く総会議案第8号の加盟団体守則改訂案を資料7改1のとおりとすることを承認した。

8. 2019年度補正予算（案）について

田村専務理事より資料8改1のとおり説明があった。その中で田村専務から、本補正予算はJOC選手強化費の約4600万円の減およびJSCアスリートパスウェイ事業2000万円が採択されたことから行なったものである。この選手強化費およびジュニア育成事業費の補助金収入4600万円減に伴い、海外長期合宿等の約2300万円の強化事業を圧縮することで対応する。しかしながら、どうしても実施しなければならない新NTCでの国内合宿の経費1700万円とジュニア育成及び射撃場管理に係る人件費600万円の約2300万円については、補助事業で捻出できないことから、協会財源で実施するとの補足説明があった。特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く2019年度補正予算を資料8改1のとおりとすることを承認した。

9. H30年度会長表彰について

岸高事務局長より別添資料1のとおり説明があった。鍵山常務理事より沖縄県ライフル射撃協会については、団体を表彰対象とできる規程が年間活動賞にしかないためこの申請としたが、長年厳しい競技環境の中で懸命にジュニア強化の努力を積み重ねてきた成果があがっているので表彰申請した経緯があり、会長表彰、会長特別表彰も団体を対象とできるように基準を変えて、沖縄は会長表彰にしていだけないかと提案があった。これについて、議長がはかったところ全員異議無く、表彰細則の第4条1項会長特別表彰の4「上記に準じる貢献がある者」の末尾に「および団体」を、同第4条2項会長表彰の4「上記に準じる貢献がある者」の末尾に「および団体」をそれぞれ追記する改訂を行い、今回の沖縄県ライフル射撃協会に対する表彰を会長表彰とすることをいずれも承認した。さらにその他の申請4件については特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く承認した。

10. 本部および委員会運営に関する規程改訂案について

田村専務理事より資料 10 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く本部および委員会運営に関する規程を資料 10 のとおり改訂することを承認した。

11. アスリート委員会規程制定について

田村専務理事より資料 11 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無くアスリート委員会規程を資料 11 のとおり制定することを承認した。

12. 名誉職、参事等の選任規程改訂について

岸高事務局長より資料 12 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く名誉会員の年齢基準を 70 歳以上から 50 歳以上に改めることを承認した。さらに、松丸会長が、今回の改訂を機に該当する吉川貴久さん、福島美智子さん、木場良平さんに次回の総会時に名誉会員を委嘱することとしたいと発言し、全員異議なく承認した。

13. 鹿児島社会人大会中央派遣役員案について

鍵山国体委員長より資料 13 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く鹿児島社会人大会の中央派遣役員について資料 13 のとおりとすることを承認した。

14. 2019 年度 NT 選手選考基準及び海外派遣要綱の変更案について

田村選手強化委員長より資料 14 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く 2019 年度 NT 選手選考基準及び海外派遣要綱を資料 14 のとおり改訂することを承認した。

15. 2019 年度育成アスリート選手指定基準及び海外派遣要綱変更案について

大野ジュニア育成委員長より資料 15 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く 2019 年度育成アスリート選手指定基準及び海外派遣要綱を資料 15 のとおり改訂することを承認した。

16. 公認審判員の承認について

平井競技運営副委員長より資料 16 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長がはかったところ全員異議無く 19 名の地方公認審判員、4 名の本部公認審判員の選任について資料 16 のとおり承認した。

17. ジュリー資格の新規認定について

溝部競技運営委員長より資料 17 のとおり説明があり、その中で資料中の標題「ジュリー資格者」の表現を「ジュリー資格」にするとの訂正があった。大野常務理事より、経験が浅い方も入っているがとの意見があった。それに対し溝部委員長より若い方は国内大会、で積極的に登用し、五輪等で活用してレガシーとして残したいとの説明があった。その他に特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く 42 名のジュリー資格者の新規認定について資料 17 のとおりとすることを承認した。

18. 記録の公認について

源記録部会長より資料 18 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く 9 件の日本記録について資料 18 のとおり承認した。

19. 射撃場の公認について

香西認定部会長、溝部常務理事、および袴田常務理事より資料 19 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く NTC 拡充棟射撃場について公認射撃場として承認した。

20. 2020 年度以降の JOC エリートアカデミー事業継続申請について

田村専務理事より資料 34 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く 2020 年度以降の JOC エリートアカデミー事業継続を当協会が資料 34 のとおり申請することを承認した。

21. 総会議案正会員の変更について

田村専務理事より別添資料 2 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く総会議案第 2 号の正会員の変更案について別添資料 2 のとおりとすることを承認した。

22. 総会議案理事、監事の候補者について

田村専務理事より別添資料 3 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く総会議案第 5 号の理事、監事の候補者を別添資料 3 のとおりとすることを承認した。

23. 協会事務局の移転に伴う所在地変更について

岸高事務局長より資料 37 のとおり説明があり、特に質疑は無く、議長が諮ったところ全員異議無く協会事務局の移転について資料 37 のとおりとすることを承認した。

<報告事項>

1. 委員会報告：

- ・E ラーニングによるインテグリティ教育の進捗について

大木参事より E ラーニングによるインテグリティ教育について、5 月までにアップロードを完了し、対象としている認定コーチ以外に理事の方にも 5 月 24 日に体験していただける体制をご案内しているので、是非見ていただけるようお願いする、との報告があった。

1) 総務委員会

- ・NTC 屋内トレセン東館射撃場会場記念式典について

田村専務理事が資料 22 のとおり記念式典を開催する予定を報告した。

- ・デジタル射撃部会の解散について

岸高事務局長より、デジタル射撃部会を 2020 年 3 月末に加盟団体として解散し、現会員 17 名は都道府県ラに移籍されるように要請していくとの報告があった。

- ・JOC への理事、評議員候補の推薦について

田村専務理事より、JOC に対し理事候補者として松丸喜一郎会長を、評議員候補者として田村副会長を推薦したとの報告があった。

- ・スポンサー契約額の推移について

岸高事務局長が 2019 年度のスポンサー契約の内容とこれまでの契約額の推移について資料 24 のとおり報告した。その中で岸高事務局長からアサヒビール様の 2017 年

度の 220 万円は JOC 関連スポンサーの欄への計上が正しいとの訂正があった。

2) 推薦委員会報告

- ・ 2、3、4 月推薦委員会審査結果について

袴田推薦委員長より資料 25 のとおり報告があった。

3) 国体委員会報告

- ・ 国体委員変更について

鍵山国体委員長より資料 26 のとおり栃木県からの委員について林氏から谷津義男氏に交代させる選任をしたとの報告があった。

- ・ ミックス種目の国体導入見込みについて

鍵山国体委員長よりミックス種目の国体導入について当初案では 10 県が反対で導入困難となったため、資料 27 のとおり少年については AR ではなく BR をミックス種目とする案で導入をはかるとの報告があった。

- ・ 滋賀国体 CP 会場正規視察結果について

鍵山国体委員長より資料 28 のとおり報告があった。

4) 2020 東京オリパラ準備運営本部

袴田本部長よりテストイベントの競技日が 2020 年 4 月 18 日から 25 日までとなり、経費負担は原則組織委員会、NF からは支援要員を出すとのことで決まった、との報告があった。

5) 選手強化委員会報告

- ・ WC ミュンヘン大会派遣選手報告

田村選手強化委員長より別添資料 5 のとおり WC ミュンヘン大会の派遣選手と成績結果について報告があった。

- ・ WC ニューデリー、北京大会結果報告

田村選手強化委員長より資料 30-1、30-2 のとおり報告があった。

6) ジュニア育成委員会報告

- ・ 第 30 回ユニバーシアード競技大会 (2019/ナポリ) 派遣について

大野ジュニア育成委員長より資料 31 のとおり選手 6 名役員 3 名を派遣するとの報告があった。

7) 競技運営委員会報告

- ・ 射撃場の変更について

香西認定部会長より伊勢原射撃場の電子標的導入について資料 32 のとおり報告があった。

8) 普及・生涯スポーツ委員会

- ・ 2019 年度普及活動助成金交付決定について

岸高事務局長より資料 33 のとおり 4 件の事業について交付決定したとの報告があった。

3. 会務報告

- ・ 岸高事務局長より乃美幸一郎名誉会員が 4 月 5 日に 84 歳で逝去されたとの報告があった。

16 時 18 分に松丸議長が閉会を宣言した。

2019年6月6日

議事録署名人

公益社団法人日本ライフル射撃協会

議長、代表理事（会長）松丸喜一郎

松丸喜一郎



代表理事

藤井 優

藤井 優



代表理事

田村 恒彦

田村 恒彦



監事

石崎 和男

石崎 和男



監事

阿部 栄一郎

阿部 栄一郎



[参考資料]

2019年度第1回理事会資料訂正正誤表

2019年6月1日(土) 13:32~16:18にJAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE ミーティングルーム 8において開催された公益社団法人日本ライフル射撃協会2019年度第1回理事会において訂正があり、訂正内容も含め議決、報告された資料の正誤内容は下記のとおり

<審議事項>

2. 定款の一部変更案について

別添資料4の改訂説明部分の最終行の最終部分を「推薦を追加」から「議決を追加」に訂正、第11条2項(7)を「加盟団体の代表者である正会員について、新たな正会員候補者が社員総会において承認されたとき。」に訂正し訂正後の表現どおりとすることを承認した。

9. H30年度会長表彰について

審議の中で表彰細則の第4条1項会長特別表彰の4「上記に準じる貢献がある者」の末尾に「および団体」を、同第4条2項会長表彰の4「上記に準じる貢献がある者」の末尾に「および団体」をそれぞれ追記する改訂を承認した。

改訂後の表彰規程および表彰細則について別添資料1-2として補足的に理事会資料と合わせて保管する。

17. ジュリー資格の新規認定について

資料17中の標題「ジュリー資格者」の表現を「ジュリー資格」にするとの訂正があった。

<報告事項>

・スポンサー契約額の推移について

岸高事務局長が資料24中のアサヒビール様の2017年度の220万円はJOC関連スポンサーの欄への計上が正しいとの訂正があった。

・WC北京大会成績表中の一部氏名記載ミスについて

選手強化委員会より資料30-2で報告したWC北京大会成績表のエアピストルミックスチーム種目の出場選手名の記載に誤りがあったため、これを訂正した訂正版に差換えて理事会資料として保管する。

以上